

令和2（2020）年度

事業計画

特定非営利活動法人PASネット

令和2年度の重点課題

1. 権利擁護支援センター事業の推進
2. 職員の支援力向上
3. 法人後見支援体制の充実

1. 権利擁護支援センター事業の推進①

【西宮市権利擁護支援センター事業】

◎中核機関に向けた課題への取り組み

→成年後見制度利用支援の枠組みの構築

→候補者調整のシステム化

◎権利擁護支援の体制強化

→虐待対応の見直し

→困難事例への支援システム

1. 権利擁護支援センター事業の推進②

【芦屋市権利擁護支援センター事業】

- 1) 権利擁護支援体制の強化
- 2) 権利擁護事業の推進
- 3) 人材バンクの活用と活動支援
- 4) 法人後見、福祉サービス利用援助事業の体制強化

2. 職員の支援力向上

◎支援の評価や振り返りの機会

◎職員間の協働体制

◎研修機会の充実

◎スーパーバイザーの活用

3. 法人後見支援体制の充実

◎後見センターとしての体制整備

→法人後見受任ガイドラインの整備

→人員の確保

→後見センターによる案件管理

→後見活動支援員の活用強化

地域の権利擁護支援ニーズに 応えるために

★職員ひとりひとりが、権利擁護支援の基本として

丁寧な相談・支援を実践する

★法人運営を適切に実施する

★拡大する権利擁護支援ニーズに対応すべく、

各関係機関との協働体制の構築を推進する